

下地別 ベニヤ・コンパネ下地



4kg 入り

下地処理

- ・シーラー
- ・パテ

- シーラー **セットアップ** を **3倍** に希釈し 全面に塗布。



- ・容量：4kg 入り
- ・標準希釈：3 倍 (セットアップ 1：2 水)
- ・施工可能面積：80~120㎡

- ↓
完全に**乾燥**。
ピンホールや塗りムラがない事を確認。

(アクによる変色防止)
※ シーラーの目的

- ・塗りすぎないように注意。
必要以上に塗りすぎた場合、糊の接着があまくなり剥がれてしまう。

- ・合成樹脂エマルションでは後々下地のアクで剥がれが起きてしまう。

- ・目安として指で塗膜をさわリ、指にセットアップが付着しなければ乾燥したと考えて良い。

- 仕上用の **パテ** で目地を処理。
この時、パテボンドか
パラダイン 390 クリーンを 5%程加えておく。



- ・ボードと異なり、**粉末パテ** だけではベニヤから外れることがある。

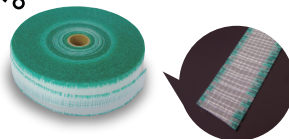
施工

- ・糊付け
- ・ジョイント

- 糊は **ウォールボンド 100** か **スーパーグルー 96α**。



- ジョイントは **突き付け** が基本。
重ね切り の場合、
必ず **下敷きテープ** を使用。



- ジョイントには必ず **和紙のくいさきテープ** を入れる。



- ・合成樹脂エマルションが入っていないとセットアップの膜には**接着しない**。

- ・ビニル壁紙以外の施工時は、壁紙にあった接着剤をウォールボンドシリーズから選択する。

- ・セットアップの塗膜を切ってしまうとそこから目開きを起こす。

- ・突き付けの場合、幅広(70mm)を先に下地に貼っておくとジョイントが楽に合わせられる。

施工後

- 急激な乾燥は避ける。

- ・目スキの原因。